

角田サンライズ招待

第4回 太田杯争奪少年野球大会要項

1. 目的 少年野球チーム間の交流による活動の活性化と少年・少女の健全育成
2. 主催 角田サンライズ
3. 協賛 角田サンライズ顧問 太田一幸（角田レッドサーベルズ元監督）
各企業様
4. 協力 アルプスアルパイン角田工場、丸森ジュニアベースボールクラブ
5. 期 日 令和8年4月4日（土） 1回戦・2回戦
4月5日（日） 準決勝・決勝
※予備日 4月12日（日）
6. 会 場 角田市野球場、多目的グラウンド、アルプスアルパイン球場ほか
7. 参 加 16チーム
8. 大会方式 トーナメント方式 2日制
9. 組 合 せ 別紙トーナメント表のとおり
10. 大会規定 別紙のとおり
11. 受 付 午前7時00分から
12. 開会式 開会式は行いません。試合開始時間に合わせて来場願います。
13. 参加料 5000円
14. 審 判 帯同審判制とする。別紙トーナメント表参照
15. 表 彰 優勝チーム 賞状と優勝カップ（持回り）とレプリカトロフィー
準優勝チーム 賞状とトロフィー
第3位チーム 賞状
個人賞 最優秀選手賞 楯 1名
優秀選手賞 楯 1名
敢闘賞 メダル 全チーム 1名
※表彰は、最終試合が終了後、本部において行います。

16. 留意事項

- (1) 各選手のスポーツ保険は各チームで加入すること。
- (2) 試合後のグラウンド整備は、試合を行った両チームで行うこと。
- (3) ボールボーイは、試合当事者チームから2名ずつ担当する。（親でも可）
- (4) 大会中の事故やトラブルについては、各チームの責任において対応すること。
- (5) 施設内での飲食、喫煙等は、施設のルールを遵守すること。
- (6) ゴミは各チームで責任を持って持ち帰ること。
- (7) グラウンドマナー及び応援マナーの遵守はチーム代表者及び監督が責任を負う。

17. 雨天時の連絡

雨天時の中止の判断は、当日朝5時に行います。中止の場合は、代表者に電話連絡いたします。

18. 連絡先

角田サンライズ 代表 加藤謙輔

太田杯事務局 木村信幸 090-5352-0478

大会規定

1. 全日本軟式野球連盟規則「学童の部」による。
2. 試合は5回戦とする。
3. 試合時間は次のとおりとする。
 - (1) 1回戦、2回戦
試合時間は60分とし、55分を超えて新しいイニングに入らないものとする。60分を超えた時点で勝敗が決している場合はイニングの途中でであってもその時点で試合を終了する。
 - (2) 準決勝
試合時間は、70分とし、65分を超えて新しいイニングに入らないものとする。70分を超えた時点で勝敗が決している場合はイニングの途中でであってもその時点で試合を終了する。
 - (3) 決勝
決勝戦は、時間制限を設けない。
4. 最終回終了時点（60分を経過した場合（準決勝は70分を経過した場合）はそのイニング終了時点で）で同点の場合は、抽選により勝敗を決する。

ただし、決勝戦に限り延長戦を行う。延長戦は、最大6回まで行う。6回終了時点で同点の場合は、ワンアウト、ランナー1・2塁によるタイブレークを1回行う。この場合、前の回の攻撃の最終打者が1塁ランナーに、その前の打者を2塁ランナーに配置し、打順は前の回の攻撃の継続打順とする。このタイブレーク1回を終了しても同点の場合は、抽選により勝敗を決する。
5. コールドゲームは3回7点差とする。ただし、決勝戦はコールドゲームを適用しない。
6. 投手の投球制限はしない。ただし、監督の責任で選手の健康管理に十分配慮すること。
7. 投球練習は初回イニング6球、2回以降は3球とする。
8. 外野手の捕球練習は、初回イニングのみとする。
9. ベンチに入れる人数は、監督1名、コーチ3名以内、スコアラー1名、チーム引率責任者1名及び選手20名以内とする。
10. メンバー表は、第1試合のチームは試合開始予定時刻30分前、第2試合以降のチームは前の試合の3回終了時に3部提出すること。なお、メンバー表に記載のない選手の出場は認めない。
11. ベンチは組合せ表の番号の若いチームを1塁側とする。
12. グラウンドルールについては、審判員の指示による。
13. 帯同審判員は、審判員にふさわしい服装で審判にあたること。